

# 平成25年度

## 第2回中央区環境行動計画推進委員会

日 時 平成26年1月29日（水）14:00～15:55

場 所 中央区立環境情報センター 研修室2

### 【議事の概要】

#### 議題（1） 中央区環境行動計画事業等の推進状況

「中央エコアクト（二酸化炭素排出抑制システム）の普及」

〈委員からの意見等〉

- 1 事業所はなぜ継続しないのか。
- 2 提出書類の作成等、事業所の負担が大きいと思う。
- 3 継続事業所の業種別分析や区内事業所数との比較も必要だ。
- 4 家庭用の取組期間（2か月）は、少し長いような気がする。

〈区の回答〉

- 1 省エネによる一定の効果を得ると、当初の目標を達成したと考える事業者が多い。継続しなくても、事業活動を通して環境に配慮した取組みを行ってもらいたい。
- 2 事業所が継続しやすいよう、改善できる点は改善していく。
- 3 次回までに比較分析を行う。
- 4 期間の見直しを検討する。

#### 議題（2） 未利用エネルギーに関する調査結果

〈委員からの意見等〉

- 1 清掃工場の排熱による温水は、そのままの温度では使えないと思う。

〈区の回答〉

- 1 温度保証のない「成り行き供給」のため、必要に応じて加熱する想定だが、実際の導入時

には、コスト面等含めて詳細な設計検討が必要である。

### 議題（３） 環境情報センター来館者等利用状況

### 議題（４） 環境情報センター講座等開催状況

#### 〈委員からの意見等〉

- 1 施設をどう活用すべきか。
- 2 6階フロア全体（京橋環境ステーション）をもう少し活性化できないか。
- 3 1階入口からはまだわかりにくい。
- 4 参加者の少ない講座は、間伐材のワークショップと組み合わせたほうがよいと思う。

#### 〈区の回答〉

- 1 区だけで活用できるものではない。環境活動団体の経験・ノウハウを生かしていく。
- 2 フロア内での連携を強化し、一体的運営を目指していく。
- 3 建物管理者の協力により、1階案内板に施設名を明記してもらった。
- 4 双方を組合せたイベントを今後検討する。

### 議題（５） 中央区の森環境ふれあい村構想の取り組み

#### 〈委員からの意見等〉

- 1 間伐材の特色をもう少しアピールしたほうがよい。
- 2 応募者の多い「親子体験ツアー」の回数を増やしたらどうか。
- 3 「森の応援団」とは、どのように連携していくか。
- 4 「中央区の森」が区の誇らしい事業であるとアピールしていけば、「中央エコアクト」への参加等、意識の向上につながると思う。

#### 〈区の回答〉

- 1 環境情報センターで「もりもりフェスティバル」を開催し、間伐材でのものづくりを行う。
- 2 実施回数の検討をする。
- 3 区の協働事業の企画立案を行ってもらおう。
- 4 積極的にアピールしていく。

以上